

R30c **VERA を用いた sh2-76E の年周視差計測**

濱畑秀峰, 面高俊宏, 半田利弘 (鹿児島大学), 永山匠 (国立天文台), VERA プロジェクトチーム

S76 は Aquila Rift 方向、星形成領域に付随している HII 領域である。S76 は CO, CS など様々な分子輝線観測が行われており、2 つの水メーザーがあることが知られている。その 1 つ sh2-76E はアンモニア輝線でも検出され、温度の局所的な増加が見られる。我々は、この水メーザーを国立天文台 VERA (VLBI Exploration of Radio Astrometry) を用いて 2010 年 12 月から 2011 年 2 月まで計 5 回の VLBI 観測を行った。検出した視線速度 28.33 km/s の水メーザースポットを用いてクエーサーに準拠した位相補償解析を行い、位置を測定した。その結果、 0.479 ± 0.062 の年周視差を測定することに成功した。これは、 $2.09 - 0.24$ $2.09 + 0.31 \text{ kpc}$ の距離に対応し、固有運動を含む 3 次元運動についても測定した。今回はこれらの結果と考察について報告する。